

特集

救急医って無限だ！ 多様なキャリアビルディング

救急医学という学問は、裾野が広く、懐の深い分野です。基礎研究から社会医学、地域医療に至るまでその守備範囲は広大であり、その広いフィールドで活躍する救急医に求められるものも、実に多彩です。その多様性と懐の深さから、千差万別の背景をもった先生が救急医を目指すことができる一方で、キャリアの途中で方向転換し救急から離れていく先生が多いことも事実。救急医不足や救急医学のアイデンティティ確立が叫ばれるなか、このような多様なキャリアのあり方や懐の深さを、どのように考えるべきでしょうか？ 本誌『救急医学』編集委員会では、これをネガティブにとらえるのではなく、この“救急医の多様なキャリアビルディング”こそが救急医学の一つの特徴・魅力と考え、特集として掘り下げることにいたしました。

具体的には、救急から羽ばたいて別の分野で活躍されている先生、救急に軸足を置きながら多方面で活躍されている先生、あるいは別の分野・業界から救急の世界に飛び込んだ先生など、多様な道を歩む救急医・元救急医の先生方から、その柔軟性の高いキャリアビルディングの実例をご紹介します。また、多様な活躍の場そのものについての知識や、その背景にある課題などについても専門家のお立場から解説していただきましたので、単なる「キャリア紹介」「自分には関係のない話」で終わるのではなく、読んできちんと勉強にもなる内容となりました。

学術誌としては異色の企画かもしれませんが、今を生きる救急医のキャリアビルディングの一助に、そして、これからの未来を担う若手に救急医・救急医学の“無限”の魅力を伝える特集です。救急医だからこその多様なキャリアとその背景にある魅力を知ること、これからの救急医の生き方や働き方を考えるきっかけになると確信しています。

『救急医学』編集委員会

企画担当：日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野 横堀 將司